

# 学校保健委員会だより

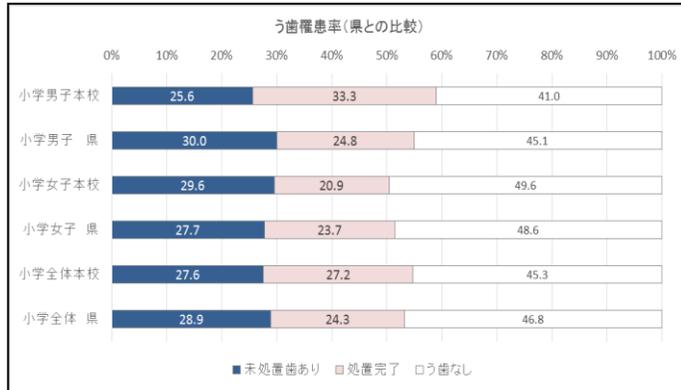
平成30年7月  
鹿嶋市立高松小学校

6月29日（金）に、第1回学校保健委員会が開催されました。その内容についてお知らせします。

## 養護教諭より 健康診断について



### 《歯科検診》



### 《肥満度》



○本校の未処置歯(むし歯)のある児童生徒の割合は、全校でみると県平均より低い。昨年度まで県平均を上回っていたので、むし歯は減っている。

○歯垢や歯肉に炎症のある児童は3年生以上で顕著にみられた。歯みがき指導に力をいれたい。

○ご家庭でも治療や仕上げみがきをしていただきたい。

○小5の割合がほぼ県平均と同じである。

○1年生は4人に1人が、6年生では5人に1人が肥満である。(県平均は10人に1人)

○学校でも栄養教諭による栄養指導なども行っているが、ご家庭でも食生活や生活習慣などについて実践していただきたい。

## 健康診断を行ってくださった校医の先生から…

○内科検診…鹿島病院 神尾先生  
湿疹のある児童が多くみられた。人にうつるものもあるので(水イボ・とびひ等)、注意が必要。1週間以上治らない場合は、病院を受診する。(早めの治療が、早くきれいに治す一番の方法)  
また、背骨や関節の異常などは家庭や学校の気づきも大切。少しでも気になる場合は相談を。

○歯科検診…布瀬川歯科医院 布瀬川先生  
3・4年生ごろから大人の手を離れていくので、歯垢・歯肉の炎症がみられる児童が増えると考えられる。本人はみがけているつもりでいるので、定期的なチェック・声掛けなど家庭の協力をお願いしたい。

## 体育主任より



《昨年度の体力テストの結果より》

○A評価、B評価の割合が県平均を上回っていて、運動を苦手とする児童の割合が減ったと考えられる。

○男子は「握力」「立ち幅跳び」、女子は「ボールスロー」が平均を下回っている。

○県でも投力の向上に力をいれている。

○業間運動でいろいろな運動をする「サーキット運動」を行っているが、その中に投げる・握るの運動を取り入れながら、握力・投力の向上をめざしている。

～校医の先生方に保護者の方からのアンケートで出た質問に回答していただきました～

## 麻疹(はしか)について 学校医 鹿島病院 神尾先生



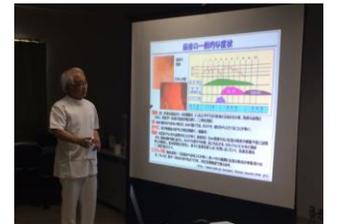
Q全国的に麻疹の発生が報告されていますが、どんなことに注意すれば良いですか？麻疹の症状はどのようなものですか？

A麻疹はとても感染力が強く、免疫をもっていない人が患者の近くにいるだけで感染してしまうほど。  
**症状**…①風邪のような症状→②発熱→③細かい発疹が体にでる、口の中に斑点ができる。  
重篤な場合は、脱水症状、肺炎、脳炎などになる。  
**※①②の期間が人にうつりやすいが、風邪と見分けがつかない。**

**薬**…麻疹の特効薬はないので、症状をおさえながら自分の免疫力で治すしかない。

**予防**…**予防接種が2回済んでいるか確認を!!** (1回だけでは免疫が不完全)  
児童は1歳の時と入学前に1回ずつ済んでいるか母児手帳で確認する。大人も、2回済んでいるか確認する。不確かな場合は、免疫があるか病院で抗体検査を行って、不十分なときは追加で予防接種をすることを勧める。

※免疫が不十分で麻疹に感染してしまうと、また別の誰かにうつしてしまうことになる。  
被害者にも加害者にもなりうるので、必ず確認してほしい。



## 仕上げみがきについて 学校歯科医 布瀬川歯科医院 布瀬川先生

Qこどもの仕上げみがきをしていますが、子どもがどの程度みがけるようになったら仕上げみがきを卒業できますか？目安などありますか？何歳まで必要でしょうか？

A 明確な基準はないが、**プラークの残りが20%以下になるくらい。プラーク検知液を使って、定期的にチェックしてほしい。**(ドラッグストアなどで買えます)理想としては、毎回検知液を使い赤色が取れるまで磨けると良い。学校でも染出しが有効。  
できれば、生え変わりが終わる中学生になっても仕上げみがきを続けてほしいが、難しいと思うので、**定期受診をして、他人の目で見える機会を作ってほしい。**  
**歯みがきの時に血が出る人は100%みがき残しがある。**頑張って歯みがきを続けると歯茎が固まって血が出なくなるので、毎日の歯みがきを丁寧におこなってほしい。



3学期にも学校保健委員会を開催します。今回同様、学校医の先生方からいろいろなお話をいただくよいです。誰でも参加できますので、ぜひご参加ください。